

口腔病理学講座
(Department of Oral Pathology)

教育研究原著論文

1) 印刷公表

1. Matsuda S, Wato M, Iseki T, Tanaka A, Morita S. Relation between the expression of c-Met and cervical lymph node metastasis in oral squamous cell carcinoma. *J Osaka Dent Univ* 2010 ; 44(1) : 49-56.
2. Hida T, Tominaga K, Tanaka A. Tissue reaction to synthetic oligopeptide derived from enamel matrix derivative in rats. *Oral Sci Int* 2010 ; 7(1) : 26-33. (平成 18~19 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 18592273, 平成 19~23 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業)
3. Imai K, Nishikawa T, Tanaka A, Watari F*, Takashima H*², Takeda S. Influences of *in vitro* tubule-like structures by two types of ultrafine titanium dioxide and zinc oxide. *Nano Biomed* 2010 ; 2(1) : 52-58. (平成 19~23 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業)
4. 田口洋一郎, 安井菜津希, 富永和也, 橋本典也, 至田宗泰, 玉置敏夫, 北条博一, 武田昭二, 林宏行, 田中昭男, 上田雅俊. ヒト歯肉上皮細胞に及ぼす影響から考えるエナメルマトリックスステリバタイプ誘導体由来合成ペプチドの有用性. 日本歯科保存学雑誌 2010 ; 53(4) : 449-456. (平成 18~19 年度, 20~22 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 18592273, 20592442, 平成 19~23 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業)
5. Tamura I, Wato M, Kamada A, Goda S, Yoshikawa Y, Domae E, Tanaka A, Ikeo T. Kinetics of p120-catenin in a human gingival cancer cell line treated with ZD1839. *J Osaka Dent Univ* 2010 ; 44(2) : 169-175.
6. Imai K, Nishikawa T, Tanaka A, Suese K, Takashima H*², Takeda S. *In vitro* new capillary formation with eight metal ions of dental biomaterials. *J Oral Tissue Engin* 2010 ; 8(1) : 74-79. (平成 19~23 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業)
7. Nishikawa T, Masuno K, Okamura T, Tominaga K, Wato M, Kokubu M, Imai K, Takeda S, Taguchi Y, Ueda M, Tanaka A. Biological reactions to calcium phosphate-coated calcium carbonate particles. *J Oral Tissue Engin* 2010 ; 8(2) : 115-123. (平成 19~22 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 19592273, 平成 19~23 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業)
8. 河野智生, 重松伸寛, 高橋貫之, 田幡 元, 田中昭男, 上田雅俊. 2 型糖尿病モデルラットに作製した歯周組織欠損の早期創傷治癒における Vascular Endothelial Growth Factor (VEGF) と細小血管障害の関係. 日本歯科保存学雑誌 2010 ; 53(6) : 601-610.

2) 学会発表

1. 西川哲成, 益野一哉, 岡村友玄, 富永和也, 和唐雅博, 国分麻佑, 今井弘一, 武田昭二, 日高道雄*³, 田中昭男. 微細構造からみた骨足場としてのサンゴの魅力. ナノ・バイオメディカル学会第2回大会抄録集 2010:23. (平成19~22年度科学研究費補助金基盤研究(C)19592273, 平成19~23年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業)
2. 田村 功, 和唐雅博, 田中昭男. AG1439で誘発したEGFRリン酸化阻害によるヒト頬粘膜癌細胞が発現するp120カテニンへの影響. 頭頸部癌 2010;36(2):258.
3. 林 輝嘉, 和唐雅博, 辻 要, 井関富雄, 田中昭男, 森田章介. 角化嚢胞性歯原性腫瘍と正角化上皮性歯原性嚢胞における免疫組織化学的検討. 第64回日本口腔科学会学術集会プログラム・抄録集 2010:135.
4. Nishikawa T, Tanaka A. Coral as an increased bone mass scaffold. *ICOI World Congress XXVII* 2010:34.
5. 西川哲成, 益野一哉, 岡村友玄, 富永和也, 和唐雅博, 国分麻佑, 今井弘一, 武田昭二, 田中昭男. 多孔性カルシウム微粒子に対する生体反応. ナノ・バイオメディカル学会第3回大会抄録集 2010:13. (平成19~22年度科学研究費補助金 基盤研究(C)19592273, 平成19~23年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業)
6. 今井弘一, 亘理文夫*, 高島宏昌*², 西川哲成, 田中昭男, 武田昭二. 毛細血管の形成に及ぼすC60フラレンの影響について (*in vitro*). ナノ・バイオメディカル学会第3回大会抄録集 2010:14. (平成19~23年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業)
7. 野口三智子, 富永和也, 田中昭男, 上田雅俊. 合成ペプチドによるラット歯周組織における硬組織形成. 日本歯周病学会会誌 2010;52(春季特別):112. (平成20~22年度科学研究費補助金基盤研究(C)20592442, 平成19~23年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業)
8. 富永和也, 国分麻佑, 岡村友玄, 益野一哉, 和唐雅博, 西川哲成, 田中昭男. 骨形成を誘導する新規合成ペプチドに対するマウスモノクローナル抗体の作製とその評価. 日本歯周病学会会誌 2010;52(秋季特別):93. (平成20~22年度科学研究費補助金基盤研究(C)20592442, 平成19~23年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業)
9. 安井菜津希, 田口洋一郎, 富永和也, 高橋宰達, 田中昭男, 上田雅俊. ラット骨髄細胞に対するEMD由来合成ペプチドの有用性. 日本歯周病学会会誌 2010;52(秋季特別):95. (平成20~22年度科学研究費補助金基盤研究(C)20592442, 平成19~23年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業)
10. 松田彩起子, 和唐雅博, 井関富雄, 田中昭男, 森田章介. 口腔扁平上皮癌におけるc-Metおよび β -cateninの免疫組織学的検討. 日本口腔外科学会雑誌 2010;56(Suppl):253.
11. 今井弘一, 西川哲成, 田中昭男, 高島宏昌*², 武田昭二. 8種類の歯科用合金組織金属元素イオンによる *in vitro* 血管新生の影響. 日本再生歯科医学会誌 2010;8(1):58. (平成19~23年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業)

12. 西川哲成, 益野一哉, 富永和也, 和唐雅博, 国分麻佑, 今井弘一, 武田昭二, 日高道雄*³, 田中昭男. サンゴに対する組織親和性および生体反応. 日本再生歯科医学会誌 2010; **8**(1): 61. (平成19~22年度 科学研究費補助金 基盤研究 (C) 19592273, 平成19~23年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業)
13. Noguchi M, Tominaga K, Tanaka A, Ueda M. Effect of oligopeptide in rat periodontal tissue defects. *IADR general session program book* 2010: 224. (平成20~22年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 20592442, 平成19~23年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業)
14. 富永和也. 新規合成ペプチドによる硬組織形成-エナメル基質蛋白誘導体由来-. 日本歯周病学会第4回近畿地区臨床研修会 2010: 35-37. (平成20~22年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 20592442, 平成19~23年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業)
15. 富永和也, 国分麻佑, 岡村友玄, 益野一哉, 和唐雅博, 西川哲成, 田中昭男. エナメルマトリックスデリバティブ (EMD) に対する組織反応の免疫組織化学的研究. 日本歯周病学会第4回近畿地区臨床研修会 2010: 56. (平成20~22年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 20592442, 平成19~23年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業)
16. 高橋宰達, 田口洋一郎, 安井菜津希, 富永和也, 田中昭男, 上田雅俊. EMD由来合成ペプチドのヒト歯肉上皮細胞に及ぼす影響. 日本歯周病学会第4回近畿地区臨床研究会 2010: 57. (平成20~22年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 20592442, 平成19~23年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業)
17. 松田彩起子, 和唐雅博, 井関富雄, 田中昭男, 森田章介. 口腔扁平上皮癌における c-Met の発現および頸部リンパ節転移との関係. 歯科医学 2010; **73**(1): 20-21.

総説

1. 森 昌彦*⁴, 住友伸一郎*⁴, 式守道夫*⁴, 田中昭男, 西川哲成, 国分麻佑. 口腔顎顔面外科・口腔病理学・口腔癌に関する国際学術雑誌投稿論文数と国際学会演題数からみた国際比較研究. 日本口腔外科学会雑誌 2010; **56**(11): 636-644.
2. Mori M*⁴, Kasai T*⁴, Muramatsu Y*⁴, Nishikawa T, Tanaka A, Shikimori M*⁴. Endothelin: Potential modulator of bone remodeling, craniofacial development and tumor metastases. *Asian J Oral Maxillofac Surg* 2010; **22**(2): 53-60. (平成19~22年度 科学研究費補助金 基盤研究 (C) 19592273, 平成19~23年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業)
3. Mori M*⁴, Nishikawa T, Masuno K, Okamura T, Tanaka A, Shikimori M*⁴. Statins: candidates for promoting bone formation via BMP-2. *Oral Med Pathol* 2010; **14**(3): 81-87. (平成19~22年度 科学研究費補助金 基盤研究 (C) 19592273, 平成19~23年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業)

4. Mori M^{*4}, Motohashi M^{*4}, Nishikawa T, Masuno K, Tanaka A, Ohta T^{*4}, Sumitomo S^{*4}, Shikimori M^{*4}.
Biological implications of growth factors in bone remodeling following fracture, surgical resection and bone grafting. Part 1 : Transforming growth factors, bone morphogenetic proteins and related factors.
Asian J Oral Maxillofac Surg 2010 ; **22(3)** : 117-125. (平成 19~22 年度 科学研究費補助金 基盤研究 (C) 19592273, 平成 19~23 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業)

* 北海道大学大学院歯学研究科口腔健康科学講座生体材料学教室

*2 財団法人 食品薬品安全センター秦野研究所

*3 琉球大学理学部海洋自然科学科生物系

*4 朝日大学歯学部